



呼吸器内科
宇賀神 基 (うがじん もとい)
【出身大学】名古屋市立大学
【経歴】公立学校共済組合 関東中央病院
国立病院機構 天童病院
【得意分野】呼吸器疾患一般
【主な資格】日本内科学会 認定医
【所属学会】日本呼吸器学会、日本内科学会、
日本感染症学会、日本結核病学会、
日本アレルギー学会

メッセージ

8月より呼吸器内科の一員に加わりました。呼吸器の疾患は感染症・アレルギー・腫瘍などというように、原因が多岐にわたるため、なかなか分かりにくいことが多い分野です。
丁寧で分かりやすい説明を心がけていきたいと思います。咳や息切れなど、気になる症状がありましたら、お早めにご相談下さい。

♪素敵時間♪

老健やすらぎ&一宮西病院でミニコンサートを開催



▲午前中は老健やすらぎにて
懐かしの曲や、大河ドラマなど10曲近くを演奏。
世代を超えて歌い継がれている「ふるさと」では
皆さんも一緒に歌いました。



◀「となりのトトロ」や朝のNHK連続ドラマ「あぐり」、クラシック
では「トロイメライ」など多彩な楽曲を演奏してくれました！



沢山の方が
いらっしゃいました。



◀午後は一宮西病院で
コンサート。
岩田さん三姉妹の素敵
な演奏に会場中が、
ほれぼれと聞き入っていました。



▲花束贈呈。
笑顔も演奏もピカイチなご姉妹！

アブリコット通信

編集後記 from 企画広報部／でこちゃん

記事にもあるように当院は一宮市で唯一の角膜移植手術が行える医療機関です。今年はすでに数件の角膜移植が長木医師によって行われています。手術後、患者さんの晴れ晴れとした笑顔を拝見して私も思わず嬉しくなり、ジーンとしてしまいました。こうやって笑顔を広めていくことができるのだな、と改めて実感。

今後も、毎日更新中の「あんずぶろぐ」や様々な場面で、医療情報や笑顔を皆さんにお届けし続けたいと思いますのでお楽しみに！

一宮西病院



〒494-0001
愛知県一宮市開明字平1番地 TEL/0586-48-0077(代)

HP検索は **一宮西病院**

まいにち
ブログ更新中!



「あんずぶろぐ」
こちらのQRコードで
ご覧頂けます。

アブリコット通信



vol.3
2010年9月15日発行

発行 社会医療法人
杏嶺会(きょうりょうかい)

角膜移植手術で
日常生活を取り戻す

当院の眼科部長 長木康典医師が角膜移植手術を行いました。

角膜移植
って??



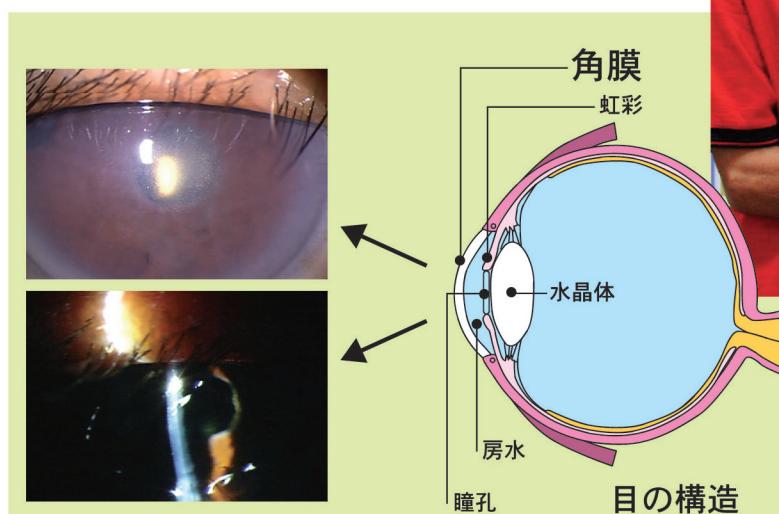
吉田さん(左)
長木医師(右)

角膜移植とは、病気やケガで傷つき濁ってしまった角膜をきれいな角膜と交換する手術のこと。
今回は、その手術をされた吉田さんにお話しを伺う
ことが出来ました。

吉田さんのおはなし

8年前に右目を緑内障・白内障と診断されました。手術と転院を何回かしたのですが、最後は右目をほぼ失明。そんな時に妻のすすめで出会ったのが長木先生です。当初から角膜移植をすすめられていたのですが決心がつかず、しばらく悩んでいました。ところがある日、瞬きをすると目に激痛がはしり、検査をしたら角膜がはがれかけているとのこと。その時に手術を決心しました。

手術後は眼の痛みもなくなり、視力も順調に回復してきています。周囲の皆さんに毎日感謝しながら日々を楽しく過ごしています。



角膜は外から光を通す「窓」の役割をしています。「窓」が傷つき曇れば、外の風景は見えなくなってしまいます。同じことが目に起こってしまうのです。
角膜移植は、様々な部位の移植治療の歴史の中で最も歴史が古く、成功率が高い手術でもあります。しかし、日本では移植手術を望む声と比べ提供される角膜は少ないのが現状です。

当院は一宮市で唯一、角膜移植が行える医療機関です。
眼のことでお悩みの方は、ぜひ一度ご相談下さい。

財団法人 日本アイバンク協会

献眼はアイバンクで。角膜移植は
提供して下さった方の善意で成り立っています。

献眼についてもっと知りたい方は愛知県眼衛生協会(TEL. 052-263-0832)日本アイバンク協会ホームページ <http://www.j-eyebeank.or.jp/> ^



むねやけ

食べすぎ、飲みすぎ、ストレス…。そんな時に良く感じるのが胸やけ。日常的に胸やけがする場合はもしかしたら逆流性食道炎かも。



胸やけは、胃潰瘍、十二指腸潰瘍、慢性胃炎などの際にも症状としてあらわれます。

検査は内視鏡で！

胸やけが続くようでしたら内視鏡検査をしてもらいましょう。胃潰瘍や慢性胃炎、胃がんもこの検査で発見できます。



5.9mm

約10mm

経鼻内視鏡
（上）
従来の経口内視鏡（下）
経鼻内視鏡は鉛筆よりも細くできています。

当院では、経鼻内視鏡に力を入れています。

経口内視鏡

従来の口から内視鏡を入れるタイプの検査です。検査と同時に処置を行えますが、内視鏡が喉にある舌根に触れる為、吐き気や息苦しさをおぼえることがあります。

経鼻内視鏡

鼻からいれるタイプの内視鏡です。検査中、医師と会話ができます。舌根に触れない為、吐き気・息苦しさは感じません。経口と経鼻内視鏡の両方を経験された9割以上の方が「次も経鼻内視鏡」を希望されています。

外来化学療法室～ご紹介～

通院でより快適に、安全に抗がん剤治療が受けられるよう新病院の移転にともない外来化学療法室を開設しました。

今まで抗がん剤による化学療法は、その使用法や副作用の管理が難しいため入院治療が主でしたが、最近では有効かつ安全な新しい抗がん剤の開発や副作用対策の進歩により、安心して外来で化学療法が受けられるようになりました。外来で行うことで患者さんは仕事や家事をしながら治療を継続でき、経済面の負担が少なくなります。

（※ただし、初回の化学療法を受けて頂く場合は、入院になる場合があります。）

外来化学療法室の設備は、診察室1室、テレビ付リクライニングシート4台、専用ベッド3床、抗がん剤調整室には、安全キャビネット1台があり、薬剤師が抗がん剤を調整しています。

外来化学療法室は病院2階北側に位置し、外来区画ではないため静かでゆったりと治療が受けられる空間になっています。現在、化学療法室のスタッフは、主治医、看護師3名、薬剤師2名で構成されており、安全で安心な治療を患者さんに提供する為にスタッフ間の連携を大切にしています。

栄養相談室のご案内

栄養科では医師の指示に基づき、糖尿病、脂質異常症、腎臓病、高血圧、肝臓病、肥満症、痛風、食物アレルギーなどの疾患に対し管理栄養士が栄養相談をおこなっております。

栄養相談室では各疾患の食事をとる上の注意点は基より、それぞれの患者様の実際の食生活に即した栄養相談をこころがけてあります。実現可能な目標と一緒に探し、やれる事から取り組んでいきましょう。栄養相談を希望される方は、医師・看護師へお気軽にお申し付けください。

外来、入院患者さん
問わず、ご家族の方も
一緒に参加して
いただけます。

■外来栄養相談

…月～土 9:00～17:00(土曜午前のみ)

■糖尿病教室(要予約)

…毎月第2月曜日 10:00～14:00

※医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士による講義

■入院栄養相談

…月～土 9:00～17:00(土曜午前のみ)

■糖尿病のつどい(予約不要)

…毎月第3水曜日 13:00～14:00

※医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士が月替わりで講義



その頭痛…大丈夫??

頭痛はちゃんとした病気です。

治療で治る場合もあるので、まずは医師に診てもらいましょう。



こわい頭痛 と こまつた頭痛

こわい頭痛とは…たとえば脳腫瘍や髄膜炎、全身の病気が原因でおこる頭痛のこと、症候性頭痛といいます。生命にかかわる場合もありますので、ひどい頭痛にくわえ、おう吐やしづれ等の症状が出たらすぐに医師の診察を受けましょう。

こまつた頭痛とは…いわゆる「頭痛もち」の頭痛です。日常的、継続的に頭痛が発生し通常の生活に支障をきたす場合もあります。慢性頭痛といわれ①片頭痛 ②緊張型頭痛 ③群発頭痛があります。適切な治療により症状の改善が見込めます。

当院では、頭痛専門医の資格を持った医師が診療を行っています。
頭痛外来…土曜午後(不定期開催、予約制)受診ご希望の際は、一度当院へお問い合わせください。

頭痛にも様々な種類があり、
症状・治療法は異なります。

治療

治療は投薬が基本。当院では頭痛体操の指導も行っています。また薬剤乱用頭痛のように患者さんが頭痛に苦しむあまり、鎮痛剤等を乱用し飲み過ぎてしまうことから起こる頭痛の場合は「薬を服用しないこと」をお勧めしています。

頭痛の頻度、痛みの強さ、
いつ起きるのか、などを
医師に伝えましょう。

予約・お問い合わせはこちへ
☎0586-48-0077(代)

「いびき」は危険信号! 睡眠時無呼吸症候群(SAS)

治療 一ちょっとした工夫

SASの治療法はマウスピース、歯列矯正、鼻マスク治療、外科的手術などがあります。しかし日常のちょっとした事を工夫・改善すれば治ることもあります。たとえば横向きに寝る、枕を低くする、アルコールを控えるなどです。また体重が多い方はダイエットも効果的です。



睡眠中の「いびき」や「無呼吸」、指摘されたことはありませんか?

SASとは、睡眠中に呼吸が止まった状態(無呼吸)が断続的に繰り返される病気です。

その為、心身が十分に休めずいびき、無呼吸、昼間の強い眠気、起床時の頭痛、集中力の低下などの症状があらわれます。子供もなる場合があり、成長障害や学習障害が出てくることがあります。

受診は→・耳鼻科・呼吸器内科

SASは治療せずにいると生命の危機も招く病気です。無呼吸によって体内の酸素不足が深刻になれば不整脈、高血圧、心不全、脳卒中などの合併症になりやすくなってしまいます。「たかがいびき」と思わず、上記の症状に身覚えがあれば耳鼻咽喉科・呼吸器内科へ受診しましょう。

まいまぜ心療センター内 地域活動支援センターとぼす ～開所から6ヶ月を迎めました～



とぼすは一宮市にお住まいで精神の障がいをお持ちの方を対象とした「居場所」や「人との交流の機会」、「活動の場所」を提供しています。定員は15名の少人数。ゆったりリラックスできる空間作りを心がけています。スタッフや他の来所者さんとお喋りや情報交換をする人、音楽を聴く人、絵を描く人、パソコンで日記を打つ人、のんびり休む人…とぼすメンバーの過ごし方はそれぞれ。

とぼす
TEL (0586) 45-1120
開所日時 9:00～17:00
月～金曜
※土日、祝祭日、年末年始は休業
<http://topos.social-park.com/blog/>
とぼすの考える居場所です。

尾西記念病院 通所リハビリテーション のご案内

尾西記念病院では新たに短時間集中個別リハビリに特化した介護サービスである「通所リハ」を2010年6月より始めました。



サービス内容

- ・個別リハビリ・自主トレーニングの指導
- ・送迎(一宮市内、稻沢市祖父江町)
- ・趣味活動・住宅訪問(必要時)
- ※対象は介護認定された方
- ※入浴・お食事なし
- ※一部担当地域に送迎出来ない地域があります

営業日 / 月～金(土・日・祝休日)
営業時間 / 8:30～12:00、
13:00～17:00
定員 / 午前・午後各20名
お問い合わせ ☎(0586)62-2221
担当者 / 和田・高田